



# MacBook Pro 15" Unibody Early 2011のバッテリーコネクタ

バッテリーコネクタの接続を外します。内部必須条件。

作成者: Walter Galan



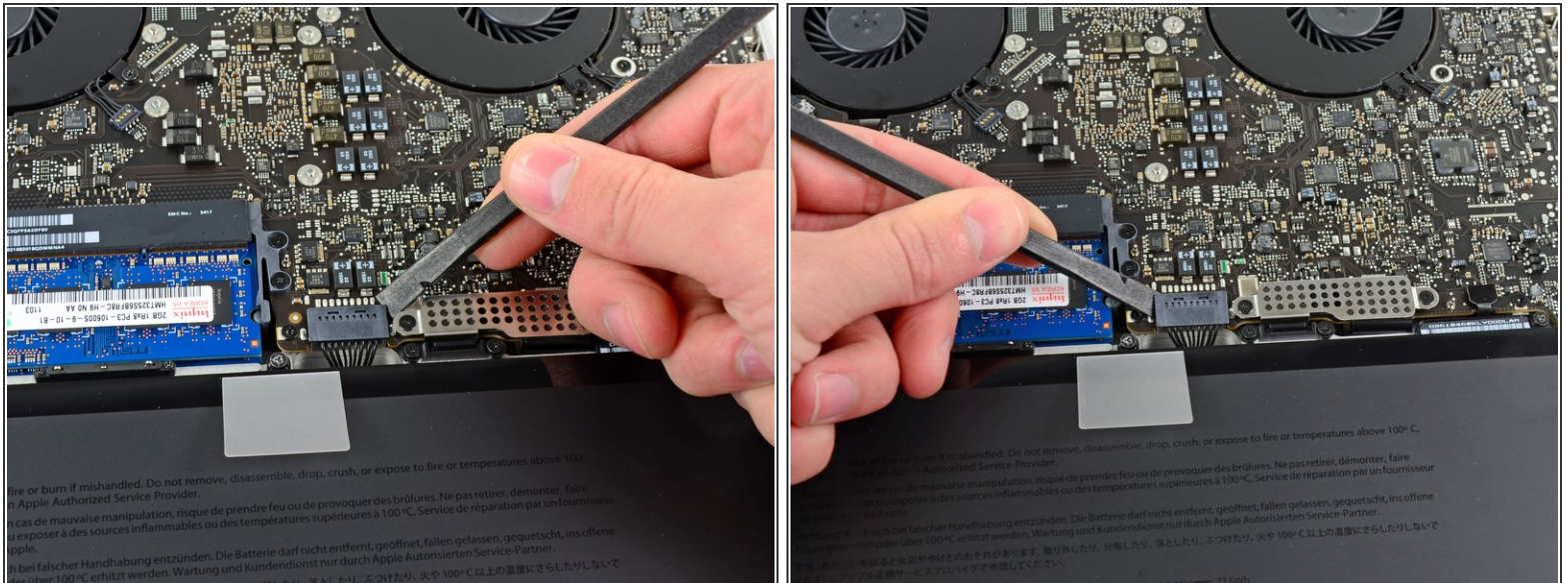
## はじめに

バッテリーコネクタの接続を外します。内部必須条件。

### ツール:

- [スパッジャー](#) (1)

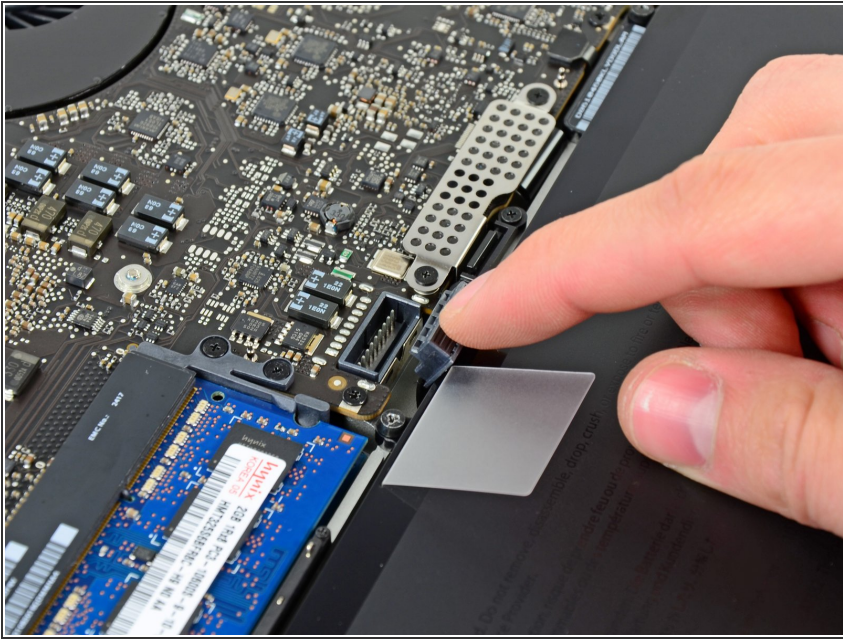
## 手順 1 — バッテリーコネクタ



- ⚠ ※特定の修理（ハードディスクドライブなど）の場合はバッテリーを取り外す必要はありませんが、マザーボード上で誤ってショートさせてしまうのを防ぐ事が出来ます。バッテリーを外さない場合は、マザーボード上の部品が帯電している可能性があるので注意してください。
- ナイロンスパジャラーの端を使って、バッテリーコネクタをメイン基板上のソケットから持ち上げてください。
- i ソケットから接続を外す際、コネクタの縦側の両サイドを上向きに持ち上げると簡単です。



## 手順 2



- バッテリケーブルをソケットから離すように少し曲げておき、作業中に誤ってメイン基板に接触しないようにします。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。